

9月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

8月は暑い毎日だけでなく、日本の各地で大きな地震があったり、台風が発生したり、自然災害について憂う日が多かったのではないのでしょうか？人間の力で豊かな生活を手に入れてきた半面、どうにもできない自然災害の大きさを目の当たりにすることが増えたように思います。地球温暖化も人間の活動により化石燃料を大量に使ってきたことで温室効果ガスの濃度が高まり、熱の吸収が増えたことが大きな原因とも言われています。まさに人がこのような自然災害を引き起こしたと言われても仕方がない状況があります。今一度、神様が与えてくださった自然とどう共存していくのか考えていかなければなりません。今回の自然災害において、被害に遭われた方々へ神様の支えと慰め、癒しがありますように。

そのような中ですが、今年は「パリオリンピック」が行われました。毎日のように様々な競技が行われることで、ついつい夜更かしもしながら、時には興奮しながら日本の選手やチームの活躍を応援していた方も多かったかと思います。オリンピックとは、平和や友情、尊敬、優れたパフォーマンスを追求する精神を象徴する言葉です。1つ1つの競技パフォーマンスの優劣を決めることはもちろんですが、そのパフォーマンスを追求する精神を称えたり、高いレベルで競い合う中で生まれる、平和や友情、互いを尊敬する思いが込められています。

どうしても報道等からは、金・銀・銅メダルの数や結果が重んじられる風潮は否めず、その思いの強さが選手たちへのプレッシャーにつながることもあるのではないのでしょうか。良い結果を出すということは、周りより秀でなければならず、参加者全員が金メダルを取ることはできません。しかし、どのような結果になっても異なる国の選手同士が全力を出し尽くしたことをリスペクトし、健闘を称えあう光景は美しく、本来のオリンピックの意味とはこのような光景を意味するのではないかと思います。地域や国に関係なく参加した1人1人を尊重し合うことが、小さな平和を生み出し、その力が大きくなることで世界平和にもつながって欲しいと願います。

さて、幼稚園では一番長い2学期を迎えました。色々な行事も控えていますが、オリンピックの精神と同じように目に見える結果を求めるのではなく、様々な行事や保育を通じて1人1人の思いや気持ちに寄り添い、与えられた環境の中で何ができるのか？どうしたら楽しめるのか？自分自身の力で考え、歩み出していくことを尊重していきたいと思います。また1人ではどうにもならないことをお友たちや先生たちといっしょに考え、協力しながら歩んでいける日々を過ごしていきたいと思います。

【年主題】

「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」

【年主題聖句】

「わたしは道であり、真理であり、命である。」

(ヨハネによる福音書14章6節)

9月主題 「いっしょに」

聖句 「主において常に喜びなさい。」

(フィリピの信徒への手紙4章4節)